

平成18年9月に、平成27年までの10年間の津山市のあり方・目指すまちの姿を描いた「しあわせ大図つやま」津山市第4次総合計画」を策定しました。平成19年度には、戸島学校食育センター建設や新洋学資料館の建設着手を始めとする事業を行ってききました。現在、平成20年度までの事業計画をまとめた前期実施計画によりまちづくりを進めています。

そのなかで、市民の皆さんにとって身近な指標を「しあわせづくり指標50」としてまとめ、具体的な目標を掲げながら取り組んでいます。

平成19年度の状況がまとまりましたのでお知らせします。

問い合わせ先 総合政策室 32・2027

指標名	平成18年度	平成19年度	状況	19年度の取り組み状況など
ファミリーサポートセンターの会員数	703人	785人	➡	親子ひろば「すくすく」との連携。広報活動の充実
一時保育の実施保育所(園)数	11カ所	13カ所	➡	高野第二保育園、東津山保育園で一時保育を開始
放課後児童クラブの開設数	22カ所	24カ所	➡	誠道小学校・秀実小学校で開設
基本健診受診率	50.5%	48.3%	➡	問診表の各戸配布を実施。今後、広報の仕方を工夫
胃がん検診受診率	43.0%	42.8%	➡	内視鏡検診を実施。今後、広報の仕方を工夫
子宮がん検診受診率	23.5%	24.4%	➡	愛育委員の協力による啓発を実施
地域包括支援センター相談件数	16,927件	20,456件	➡	2年目を迎え軌道に乗っている
療育事業相談件数	297件	238件	➡	保育園等関係機関と連携
小・中学校の校内LAN整備率	100%	100%	達成	全小中学校の校内LANの主要配線整備を終了
小・中学校の耐震診断実施率	39.6%	75.9%	➡	5校の耐震診断を実施。平成20年度中に全校の診断完了予定
小・中学校耐震化率	50.6%	50.6%	➡	2小学校の実施設計を実施。平成20年度工事着手
審議会での女性委員参画率	24.2%	27.2%	➡	機会あるごとに各部署へ周知
公民館の利用者数	251,311人	283,641人	➡	新規講座の開設や城西公民館の設置など
図書館利用者数	139,406人	138,794人	➡	ビジネス支援サービスの開始
文化センター、文化ホール利用者数	209,437人	219,119人	➡	津山国際総合音楽祭の開催
スポーツ施設の利用者数	623,000人	652,000人	➡	安心安全を目的としたスポーツ施設の整備充実
市立博物館、資料館利用者数	11,401人	10,223人	➡	団体利用者数の減少。今後、企画展の内容充実
日本語教室参加者数	842人	1,221人	➡	広報活動の充実。関連団体などと連携
認定農業者数	191人	181人	➡	関係機関と連携し新規者を育成したが、認定者の高齢化により総数は減少
集落営農組織数	15件	24件	➡	関係機関との連携
ほ場整備率	81.0%	81.3%	➡	堀坂地区において完了
森林災害復旧面積	591ha	819ha	➡	平成20年度復旧完了に向け、風倒木の処理や植林作業を継続
津山総合流通センター企業立地率	32.0%	35.6%	➡	4社と立地協定を締結
市内事業所の製造品出荷額	-	1,973億円	➡	流通総合センターの環境アセスの見直しを実施。久米産業団地の工業用水の拡張工事を実施
つやま産学官夢プラザ会員数	83会員	83会員	➡	産学官民の連携の強化
U・I・Jターン相談件数	89件	90件	➡	相談窓口の常設化。来春卒業予定者対象の企業説明会を開催
主要観光地の観光客数	52万人	61万人	➡	岡山デスティネーションキャンペーンなどの実施
津山観光センターの来客数	42,537人	43,176人	➡	観光センター内の設備改善
河川水質の環境基準達成率	100%	100%	継続	下水道や合併処理浄化槽などの汚水処理施設の整備
ISO14001等認証事業者数	27事業者	35事業者	➡	事業者向けセミナーの開催。普及促進啓発
子どもエコクラブ加入数	110人	187人	➡	環境バス見学事業の実施など
一般廃棄物総排出量	38,649 t	37,942 t	➡	すべてのごみ種(可燃・不燃・資源・粗大)について排出量が減少。特に資源ごみの減少が際立つ
一般廃棄物のうちリサイクルされた割合	22.6%	22.0%	➡	有価物(資源・粗大ごみ)の民間取引が増加したため、市での割合が減少
汚水処理施設整備率	46.4%	48.1%	➡	公共下水道・農業集落排水・合併浄化槽整備、計画どおり進捗
騒音の環境基準達成率	77.8%	77.8%	➡	自動車騒音により環境基準未達成地域あり
公害等苦情件数	109件	62件	➡	苦情件数は減少したが、同一個所での苦情が多い
建築物の耐震診断件数	2件	3件	➡	広報による啓発実施。今後、広報の仕方を工夫
自主防災組織数	37団体	44団体	➡	広報への掲載と出前講座の開催による啓発
自主防犯組織数	68団体	79団体	➡	町内会などに組織結成による利点を説明
刑法犯罪発生件数	2,164件	1,715件	➡	自主防犯パトロールなどの実施
交通事故発生件数	1,105件	1,091件	➡	広報啓発に加え、交通安全教室の開催
国土調査実施済率	97.6%	98.4%	➡	坪井上地域(4.42km ²)の現地調査の実施
都市計画道路整備率	55.2%	55.2%	➡	用地買収・工事の推進など計画どおり進行
バリアフリー整備率(あんしん歩行エリア内)	52.9%	64.7%	➡	歩道整備など計画どおり進行
市ホームページ年間閲覧者数	504,000人	618,015人	➡	トップ画面を利用者の利便性・操作性に配慮した構成に変更
NPO法人数	32団体	39団体	➡	つやまNPO支援センターとの連携
市税の収納率	91.1%	91.6%	➡	滞納整理強化月間を定め、文書・電話催告などを実施
経常収支比率	96.6%	96.9%	➡	行財政改革により経費削減に努めたが、収入減が影響
実質公債費比率	20.0%	17.7%	➡	起債発行額の抑制
津山圏域勤労者互助会の会員数	4,110人	3,926人	➡	関係団体と連携し加入促進に努めたが、脱会事業所の増加により会員数減少

※状況欄の矢印は平成18年度との比較。対前年比3%減までは(変化らず)で表示

まちの再生・活性化のありかたニュース

まちの再生・活性化のありかた委員会の内容をお伝えする

7月 調査

街中駐車場・病院利用者の動態(移動経路など)調査
美作大学実施

8月22日 専門部会

利用者の足取りをたどって街中を实地調査
商店街↓アルネ・津山↓城見橋↓津山駅前
商店街・I・MO(津山街づくり株式会社)から聞き取り調査

9月25日 全体会議

居住政策
歩いて暮らせる街づくり
商店街活性化、アルネ・津山の活用
空き店舗一斉開放実験、使用権の分離
パブリック空間の整備
バリアフリー化、景観整備、遺構(外堀など)の活用
中心市街地活性化基本計画
地域は地域振興計画で、中心市街地は活性化基本計画で再生・活性化



問い合わせ先 総合政策室 32 - 2027

支所



8月20日に加茂町図書館で、夏休み行事「ドライアイスであそぼう」を開催しました。
参加した29人の子どもたちは、ドライアイスについての説明を真剣な表情で聞いていました。サイダー作りやシャーベット作り、ドライアイスと容器を使ったガス鉄砲作りなど、楽しくてちょっとドキドキする時間を過ごしました。

加茂町図書館行事
ドライアイスで楽しむ

だより

8月19日～21日、勝北中学校2年生69名が勝北地域の32事業所で職場体験をしました。
このうち広戸保育所では、お手玉や新聞紙を使った遊び、着替えや食事の世話などの体験をしました。
生徒は、実際に体験してみて仕事の大変さや難しさを感じ、今後の進路や将来の夢の参考にしていました。

※文章と写真は勝北支所に職場体験に来た中学生が作成したものです



勝北支所
つやまっ子デビュー14
32事業所で職場体験